

いわき市感染症発生動向調査(週報)

2025年第20週(5月12日～5月18日)

○警報

【警報】伝染性紅斑

※警報・注意報の基準については、市ホームページ内「医療機関のみなさまへ」をご覧ください。

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

順位	疾患名	定点あたり患者報告数		増減の傾向 (過去2週間との比較)
		今週	前週	
1	伝染性紅斑	7.20	5.40	増加
2	感染性胃腸炎	3.80	2.20	増加
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.80	3.40	増加

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

○今週のトピックス

◆百日咳増加中！！◆

県内では第18週(4/28～5/4)百日咳(全数報告)が平成30年1月以降、週当たりの報告数が最多となりました。今週は33名の報告があり、郡山市の10代以下を中心に報告数が多い状況が続いています。

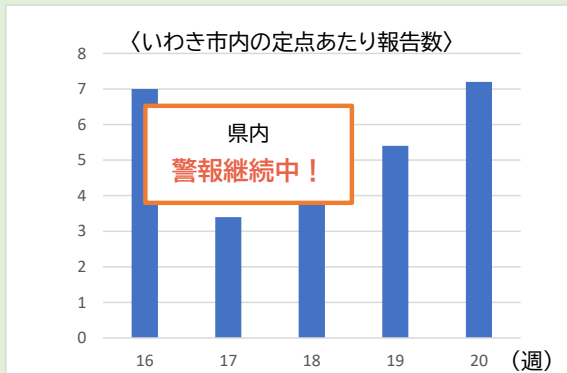
⇒詳しくは、いわき市ホームページ【百日咳について】をご覧ください。

<https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1747183846004/index.html>



【百日咳について】
ホームページ

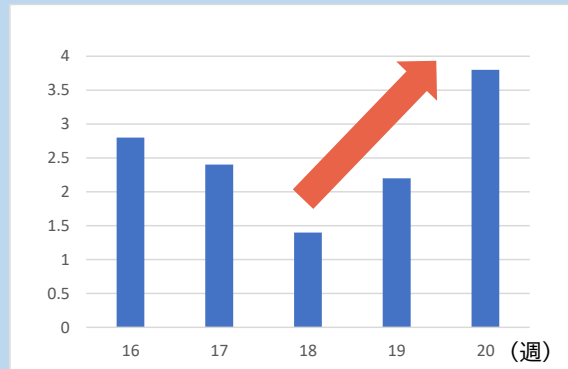
(1) 伝染性紅斑(りんご病)



・全国では、過去5年と比べ報告数が多い状況が続いており、**県内で警報継続中**です。市内でも流行がみられています。

・妊娠中または妊娠の可能性のある方が感染すると胎児に影響を及ぼす恐れもあることから、人混みを避け、こまめな手洗い、マスクの着用等の感染対策を心がけましょう。

(2) 感染性胃腸炎

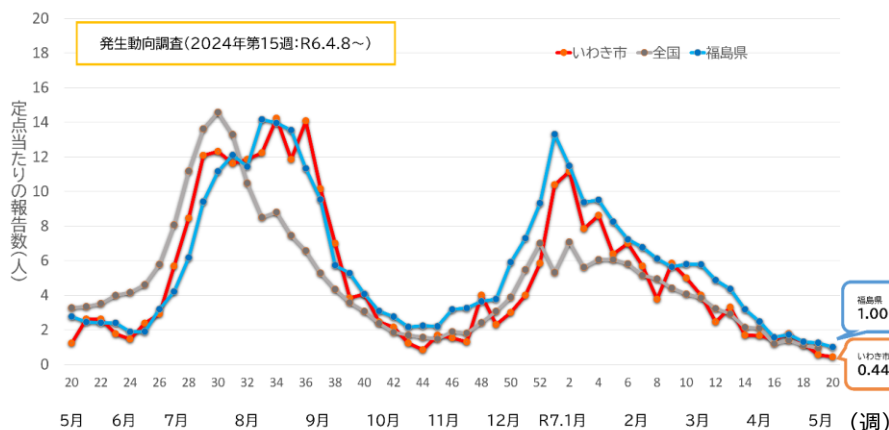


・全国では、過去5年と比べ報告数が多い状況が続いております。市内でも前週に比べ、報告数が増加しておりますので、注意が必要です。

・トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。またカキなどの二枚貝を調理するとき、は、中心部まで十分に加熱しましょう。

○新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症に係る定点医療機関当たりの報告数の推移



5類移行後も新型コロナウイルスの感染力や病原性は変わっていません。高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化リスクが高まりますので、通院や高齢者施設を訪問する場合には、マスクの着用等、引き続き感染予防対策を心がけましょう。

担当:いわき市保健所感染症対策課 感染症対策係 TEL:27-8606